



# 学校だより

祝 40 周年

～つなげよう善部の心 あいさつ・スマイル・思いやり～

11 月号

平成30年11月1日  
横浜市立善部小学校  
校長 小澤 紀子

## 緑のバトンⅡ

学校長 小澤 紀子

今週行われている学校公開では、たくさんの方にご来校いただき、ありがとうございます。外国語活動や国際理解教室、各学年での出前授業、1年生のドングリフェスタなど、いろいろな授業を参観していただける機会となりました。スマイル班活動では、年間を通して異学年交流の活動していますが、全校遠足に向けての話し合い活動の様子を見ていただきました。遊んだり、話し合ったりしながら、絆を深めていきます。6年生のリードも板についてきました。2日に行われる全校遠足を楽しみにしています。

さて、今年の学校だより12月号で緑のバトンについてお知らせしました。昨年度のベルマークで40本のドウダンツツジの苗木を購入し、善部小学校で育てた後、被災地に送り植樹するという取組です。環境委員の児童が考えてくれた緑のバトンがクラスに回り、一週間ずつ水やりを行い、少しずつ大きくなっていきました。まだまだ小さかった苗木ですが、厳しい冬を超え、春にはほんの少し花が咲きました。初夏に向けて緑も濃くなりぐんぐん伸び始めた頃、被災地の植樹活動のため送ることとなりました。環境委員の児童がプランターからポットに植え替えてくれて、2回に分けて送りました。そして、善部小学校の苗木は2か所に植樹されました。

まずは、青森県の階上町立大蛇小学校です。学校から海が見えるそうで、海から校舎までの坂道に全校児童40名ほどで植えてくれました。お礼のお手紙が届きましたので、ご紹介します。笑顔で植えている写真も添えられていました。

善部小学校のみなさんへ

私たちの学校は校舎から海が見えます。みなさんから送ってもらったドウダンツツジの苗は海から校舎までの坂の横に植えました。毎年少しずつ育ち、みなさんとの絆も大きくなっていくような気がします。大切に育ててくれた苗を送ってくださりありがとうございます。

今日、善部小学校のみなさんが送ってくれたドウダンツツジを学校の校門前に植えました。これからぼくたちが大切に育てようと思います。花が咲くのがとても楽しみです。たくさん苗を送ってくれて、ありがとうございます。震災で少なくなってしまった緑を増やしていけるように頑張ります。

そして、もう一か所は来秋ラグビーワールドカップの会場となる釜石鶉住居復興スタジアムです。地元の中학생や地域の方と釜石シーウェイブス RFC の選手のみなさんが植樹を行いました。こちらは岩手県の新聞に掲載され、善部小学校をはじめ、全国8小中学校の名前が刻まれた記念プレートが広い会場のどこかに設置されています。W杯に応援に行かれる方はぜひ探してみてください。

小さな活動でも誰かのために行う気持ちを緑のバトンにこめ、学校全体でつなぎ、その思いを被災地につなげました。たった1回の水やりだったかもしれませんが、けれども全体でまとめると大きな力になること、自分たちも誰かのための行動ができることを、心にとどめてほしいと思っています。

みんなのドウダンツツジが大きく育ち、きれいな花を咲かせてくれることを願っています。